

くいやま

消費者だより

発行年月日：令和8年3月25日 発行：栗山消費者協会

「奇跡!」～希望・思いやり・絆の繋がり「感謝」～

会長 高倉 淳

遺伝子研究第一人者の村上和雄先生は、【一つの命が生まれる確率は、一億円の宝くじが百万回連続して当たることに匹敵する】と看破。私たちは、この世に生きていてだけで、大変に奇跡的な存在と気付かされた。この真理を、身をもって自覚することは、まだまだ容易でない自分に気づく??

ここ数年～人の縁や出会い～から学ぶ機会が多く、何が大事かを?自ら問い?様々な組織活動に挑戦?当たり前前生活から昨今【明日を信じる人の心】に気づく?

明日を熱く語る人、明日への希望に満ちている人、縁を大切にしてくれる人、明日を信じてやまない人、明るい笑顔の人、喧嘩もできる人、遊んでくれる人?が、我が周りに、手を差し伸べ、いつもサポートの日々で、何とも嬉しい奇跡の縁(運)が、明日を生きる希望に繋がるようだ。

「奇跡と運」に心底「ありがとう」次第也。

2026年3月吉日

活動風景 2025

4月
定期総会



5月
消費者月間
の取り組み



おしゃべりサロンでの啓発・北海道介護福祉学校・栗高・長高にリーフレット配布

6月
くらしの講座



訪問診療について学ぶ

7月
1日研修視察



札幌市 北海道立消費生活センター 当別町 道の駅とうべつ視察

8月
消費者まつり



8月23日勤労者福祉センター「あなたはだいじょうぶ! 災害の準備」テーマに開催



9月
くらしの講座



マイナンバーカードの健康保険証利用に学ぶ

日用品バザー



夏物6月



冬物10月



ふれあい広場11月

牛乳料理講習会



11月 栗高女子硬式野球部と一緒に

新年親睦会



1月

おしゃべりサロン



みんな楽しく絆の談笑

[教育啓発部会] 消費者まつり会場で「防災についてアンケート調査」(集約数 82 枚) 栗山町内 72 名、町外 10 名、女性 60 名、男性 22 名の方々にご協力いただきました。

- ・災害時の避難場所を知っている 93%
- ・防災ガイドブックを見た 55% 保管している 22%
- ・災害時の「非常持ち出し品」用意している 43%
- ・災害時の為の備蓄品を用意している 51%
- ・町や町内会が主催する防災訓練に参加した事がある 70%
- ・栗山町が配布している防災ラジオを活用していますか 90%
- ・災害時の避難対策について家族友人と話をしていますか 59%
- ・ペットのいる方でペットと一緒に避難場所に行きたいという方が数名いました。

〔災害時の避難持ち出し品等常時準備をお忘れなく! 避難持ち出し品はなるべく玄関に置きましょう!〕

町内燃料価格調査

	灯油	ガソリン	LP ガス
12月	124 円	159 円(セルフ) 162 円(フル)	7,200 円
1月	124 円	150 円(セルフ) 152 円(フル)	7,211 円
2月	124 円	151 円(セルフ) 154 円(フル)	7,216 円

令和 8 年度事業予定

- 4月 定期総会
- 5月 消費者月間
- 6月 夏物日用品バザー
くらしの講座
- 7月 研修視察旅行
- 8月 消費者まつり
- 9月 くらしの講座
- 10月 冬物日用品バザー
- 10月 料理講習会
- 1月 新年親睦会

会員・賛助会員募集

栗山消費者協会では地域と人にやさしい会員・賛助会員を募集中です

あとかき

物価高騰の一年、地球温暖化で夏の高温の年でしたね。賢い消費者を目指し楽しく頑張りましょう。今年度の協会事業も皆様のご協力を頂き無事終了しました。ありがとうございました。令和 8 年度の事業にも多くの皆さんが参加されますようお願いいたします。

～サンタカフェ～で! おしゃべりサロン

- ・まちの話題で・楽しいおしゃべり交流事業
- ・期日 毎週/火・木 10時～12時 参加費 100円
- ・場所 サンタの笑顔
- ・主催 栗山消費者協会 有志ボランティア他
- ・共催 栗山町社会福祉協議会

※1昨年4月から毎回 17～20 名ほど、延べ 1,500 名が楽しく学んだ絆交流。小さな SDGs 活動、若者交流、医療介護にも挑戦を!

